

「みやぎきの魚」を子どもたちに 一本物と出会う体験ー (ひむか地産地消交流給食会)

11月14日(木)におこなわれた「交流給食会」は、(公財)宮崎県学校給食会主催のもと、西都市妻南小学校において、宮崎産フカを取り入れた給食を通して地産地消の取組をしたいとの依頼により開催された。これまでも宮崎県学校給食会が主催する「ひむか地産地消交流給食会」の活動を通して宮崎県産魚類の地元消費拡大に向けた活動を展開している。今年度は、3校目となる。

西都市立妻南小学校の5年生(93名)を対象に式を通して宮崎県内で水揚げされる魚種の説明やお魚(フカ)クイズを出題した。手を上げる生徒が多く関心の高さを感じることが出来た。また、カツオの一本釣り体験も大人気となり1名で3回もリクエストする生徒がいた。今回、学校側からの要望で内海の青照丸から大漁旗をお借りし、展示して会場を盛り上げた。鮮魚については9魚種を展示し、触ったり、持ち上げてみたりして魚と触れ合った。同時に「命の大切さ」や「ありがたさ」についても触れ、良い経験となった。

〈 西都市立妻南小学校のテーマ 〉

- ・ 出会い = 本物に触れる
- ・ 感動 = 夢を膨らませる
- ・ 夢をもつ = 憧れをいただく

